

2013年8月26日
イオン北海道株式会社

5 A DAY(ファイブ・ア・デイ) 「食育体験ツアー」「たべるのおはなし教室」開催！

イオン北海道株式会社は、8月29日(木)より、5 A DAY(ファイブ・ア・デイ)「食育体験ツアー」「たべるのおはなし教室」を実施致しますのでご案内申し上げます。

近年、子どもを取り巻く食生活は多様化し、インスタント食品やファストフードを好んで食べるといった偏食や、朝食の欠食といった食生活の乱れが多くなっています。また、生活習慣病予防の観点から、多くの健康に関する情報がメディア等から発信されているにも関わらず、日本人の野菜・果物摂取量は、若年層を中心に減少傾向にあります。

そのような背景の中、イオン北海道株式会社では一般社団法人ファイブ・ア・デイ協会に加盟し、地域の皆様の健康を願い、社会貢献活動の一環として野菜・果物摂取促進につながる食育活動を行っております。そのひとつとして、店舗近郊の小学校の児童、幼稚園・保育園の園児を対象に、子どもへの食育支援を目的に、5 A DAY(ファイブ・ア・デイ)「食育体験ツアー」「たべるのおはなし教室」を実施致します。

農林水産省の食育事業の一環として実施されているこの「食育体験ツアー」「たべるのおはなし教室」は、スーパーマーケットを「教室」とし、実物の食材に触れながら、バランスの良い食生活、不足しがちな野菜・果物摂取の大切さについて、楽しく学べる参加型食育体験学習プログラムです。

イオン北海道株式会社では、他にも子どもたちに食の大切さや正しい知識を身につけていただくとともに、食物が食卓に届くまでの過程を理解し、農業への関心と生産現場での環境配慮の取り組みを学んでいただくことを目的に、イオンチアーズクラブのメンバーがトップバリュグリーンアイの野菜産地を訪問し収穫体験を行う「エコ農業体験プロジェクト」を実施しております。イオン北海道株式会社は、これからも地域のこどもたちやお客さまのために、「食」に関わる様々な情報提供や活動を積極的に進めてまいります。

記

【現在決定しているスケジュール】

● イオン釧路昭和店 「食育体験ツアー」

- ・ 日 時：8月29日(木) 11:45～13:15
- ・ 実施場所：イオン釧路昭和店 2階イオンホール・農産売場〔釧路市昭和中央4-18-1〕
- ・ 参加校：釧路市立阿寒小学校 3年生28名

● イオン苫小牧店 「たべるのおはなし教室」

- ・日 時：9月4日（水）、5日（木） 各日10：00～11：40
- ・実施場所：イオン苫小牧店 1階ウエストコート・農産売場 [苫小牧市柳町 3-1-20]
- ・参加園：幼稚舎 あいか 41名

● イオン札幌発寒店 「たべるのおはなし教室」

- ・日 時：9月11日（水）、18日（水） 各日10：00～11：30
- ・実施場所：イオン札幌発寒店 1階すずらん広場横・農産売場 [札幌市西区発寒 8-12-1]
- ・参加園：学校法人 近代学園 発寒幼稚園 74名

※今後もイオン北海道株式会社の各店舗で実施していく予定です。

《ご参考までに》

一般社団法人ファイブ・ア・デイ協会について

一般社団法人ファイブ・ア・デイ協会は、「1日5皿分(350g)以上の野菜と200gの果物を食べましょう」をスローガンに、消費者や食に関わる企業、生産者、行政と連携し、野菜・果物の摂取が健康増進に重要であることを啓発し、1日の摂取量を増加させることによって、国民の健康増進に寄与貢献していく、5 A D A Y運動を行うことを活動の目的としています。

5 A D A Y(ファイブ・ア・デイ)運動について

1日【a day】に【5】皿分の野菜と200gの果物を食べよう、という意味を表した名前です。がんや生活習慣病の予防対策として、1991年にアメリカで立ち上がり、世界30カ国以上で展開されている生活習慣改善運動です。日本でも、食習慣の礎を育む子どもたちや忙しく働く世代へ向け、学校・職場・買い物などさまざまな場面を通じ、野菜・果物摂取を推進する、5 A D A Yオリジナルの食育活動を展開しています。

イオンチアーズクラブについて

子供の健全な育成を目的に活動している「イオンチアーズクラブ」は、イオンの店舗周辺で活動を行い、環境に興味を持ち、考える力を育てるとともに、集団行動を通じて社会的なルールやマナーを学んでいくクラブです。各店舗の従業員がサポーターとなり、周辺地域に住む小学生・中学生が環境について学び、様々なエコ活動を行っています。

トップバリュグリーンアイについて

トップバリュグリーンアイの農産物は、自然の持つ力を最大限に生かして生産され、おいしく栄養があり地球環境にやさしいことをコンセプトとしています。野菜や果物における食の安全危害最少化を目指す基準づくりをはじめ、生産者とお客さまをインタラクティブに結ぶシステムなどを構築。さらなる「安全・安心」のために常に新しい取組を積極的に進めています。

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道株式会社CS・社会貢献部 大野・千田(ちだ) TEL：011-865-9111